



フェイスシールドを着用し、商工会職員に体温計を試用する太田店主

体温計とフェイスシールド配布

三笠市商工会が理、美容室などに

【三笠】新型コロナウイルスの感染対策を支援する
ため、市商工会は市内事業所に非接触型の体温計とフ

フェイスシールドを配った。

不特定多数の客と接する中小企業を対象とし、18、19日に体温計45台を1台ずつ貸与、フェイスシールドは美容室、理容室などの21事業所に41枚を贈った。

両方を受け取った太田美容室の太田芳美店主(73)は「岩見沢の美容室でクラスターが出た影響もあるのか、客はいつもの半分以下。マスクとシールドで、お客さんは少しでも安心できると思う」と話した。

今後、26事業所に感染予防のための透明な仕切りを配布予定。

担当者は「(感染リスクを下げる生活様式の)新北海道スタイルを実践し、売り上げを維持する取り組みが必要」と話す。

(石橋治佳)